

SOMPOホールディングスが「CDP気候変動Aリスト（最高評価）」に選定

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、国際的な非営利団体であるCDPから今年の「気候変動Aリスト」企業として認定されました。2017年の「気候変動Aリスト」は112社のグローバル企業で構成され、うち日本企業は13社でした。SOMPOホールディングスは2016年度に続き、2年連続のAリスト選定となります。

1. CDPの概要

CDPとは、世界中の機関投資家が署名している国際NGOです。気候変動への戦略や具体的な温室効果ガスの排出量などの環境情報を収集し、分析・評価を行った結果を、投資関連の有益な情報として公表しています。企業や政府が温室効果ガスの排出を減らし、水資源、森林を守ることを促進しており、2017年には世界6,300社がCDPを通じて環境情報を開示するなど、国際的に注目されている非営利団体です。

2. 「気候変動Aリスト」の意義

気候変動Aリストとは、気候変動対応において特に優れた活動を行う世界のリーダーであると評価された企業に与えられるものであり、同リストに認定されるのはCDPの気候変動プログラムに参加している企業のわずか5%です。SOMPOホールディングスは昨年度における排出量の削減、気候リスクの緩和、低炭素経済の発展のための企業行動が評価され、その一企業としてAリストに認定されました。

3. 今後に向けて

SOMPOホールディングスは、お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービスを提供する企業グループとして、グループCSRビジョン、グループ環境ポリシー、グループCSR調達ポリシーを定め、気候変動の取組みに努めています。そのうえで、気候変動の適応と緩和にバリューチェーン全体で対応し、新しいソリューションを提供することで、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

●「気候変動Aリスト」企業の一覧

<https://www.cdp.net/en/scores-2017>

●SOMPOホールディングス ウェブサイト（「特集1 気候変動へ向けた取組み」）

<http://www.sompo-hd.com/csr/value/topic1/>

以上